



## 葛黒火祭りかまくら

### 神秘さをかもしだす

220年前もの昔から小正月の行事として、地域に伝えられている葛黒火祭りかまくら。が、凍てつく寒さのなか2月15日（旧暦1月14日）に葛黒集落で行われました。山から切り出した25年生の広葉樹に、稲わらや豆がら、笹の葉、松の葉などをゆわえつけ、不動尊の御明燈から火をつけると、炎は暗夜をついて燃え盛り、幻想的な光りはメルヘンの世界へ引きずり込まれる神秘さをかもしだしていました。

#### 人口と世帯数

（住民基本台帳による）

1月31日現在	（前月比）
総人口 25,236人	（23人減）
（出生 26人	転入 42人）
死亡 24人	転出 67人）
男 12,292人	（15人減）
女 12,944人	（8人減）
世帯数 7,306世帯	（2世帯減）

## 三月定例町議会



## 出川町長行政報告

### 転作奨励金は二億四千七百万円余り

昭和五十八年度転作奨励金は、総額二四七、八四二千円と決定し、八月概算払の差額が十二月二十四日に支払を完了しました。

なお、一月末現在米の出荷数量二〇九、八九四俵のうち、政府買入限度数量は二〇九、四三三俵で現在超過米扱いの四六一俵についても、第二次追加分として全量買入れの方向で交渉がすすめられております。

### 59年度の転作面積四四七畝

五十九年度を初年度とする第三期の水田利用再編対策については、期間三年間は固定することとし転作目標面積四四七畝、事前売渡申込限度数量一九三、〇四六俵、新設の他用途利用米生産予定数量三、九九三俵（これに相当する面積四二・六三畝）の配分を受けました。

五十九年度を初年度とする第三期の水田利用再編対策については、期間三年間は固定することとし転作目標面積四四七畝、事前売渡申込限度数量一九三、〇四六俵、新設の他用途利用米生産予定数量三、九九三俵（これに相当する面積四二・六三畝）の配分を受けました。

五十九年三月定例町議会は、町議会議員の改選期にあたるため、会期を繰りあげ、二月十八日から二十七日まで十日間の日程で開かれました。初日の十八日は行政報告、提出議案に対する大綱質疑が行われたあと各常任委員会に付託。二十、二十一日の両日は一般質問。二十二日から各常任委員会が開かれ、二十七日に本会議を開いて閉会しました。今回の定例議会で、出川町長が報告した行政報告の要旨は次のとおりです。（決定した議案は次回広報で報告します）

これの取扱いについては、農協、土地改良区、農業委員、実践農家等から意見を聴き策定した。鷹巣町水田利用再編計画並びに転作推進施策が一月二十七日開催した水田利用再編協議会において承認された基本方針に基づき、二月一七日集落代表者説明会を経て仮配分をしました。限度数量については、転作等調整のうえ六月上旬までに農家別配分の予定であります。

水田利用再編第二期の総括と第三期対策の成果をあげるため食料供給地推進大会を開催したところ一五〇人余りの実践農家に参加し、稲作、畜産、畑作、特用林産部門で、優れた経営をやっている農家の事例発表を聴き、熱心な討議がなされました。

新規農畜産物の市場開拓と、ふるさと鷹巣町特産品の愛用運動をすすめた結果、長いも七六一件、六、三二〇、ごぼう一五一件、七五五、エースフーズ九五件の実績をあげることができました。

第三期山村振興事業による北健康増進センター（建物面積六六九・二平方メートル、総事業費九二、七三二千元）

と、李岱地区小規模水道事業（総事業費一五、七三〇千円）は、二月より給水を開始しました。

### 鷹巣農免農道は

今年度新規採択となりました鷹巣農免農道については三月末までに完了すべき買収交渉に鋭意努力中であります。

### 用地買収交渉中

ります。

広域基幹林道大摩当線（五十八年度施行延長三・四五六メートル進捗率八〇％）、峰越連絡林道前山滝の沢線（五十八年度施行延長一〇三四メートル進捗率十八％）の本年度分工事は終り、普通林道岩谷線（延長一、六四〇メートル事業費四五、〇五五千元）、林檎林道大堤沢線（延長二、九八四メートル事業費四五、九六八千元）は、ほぼ完成し、竣工検査が残されております。

町が補助金嵩上げし奨励した造林実績は一〇八・八七畝でした。なお田沢地区入会林野整備事業（権利者十七人、三七・六九畝）は、一月三十一日計画認定となり、三月末までには権利証が交付されることになっております。

### 七日市地区に

### ポンプ積載車

消防施設整備については、七日市地区に新鋭の小型動力ポンプ積載車を三、八〇〇千円で配備しました。五八年中の本町における火災は十一件で損害額は七五、〇五六千円となっておりますが、件数、損害額とも前年に比し半減しております。

昨年十二月、秋田放送より二四時間テレビチャリティーによる入浴車寄贈を受け、現在関係職員訓練中ですが、町内の在宅ねたきり老人や障害者の入浴の困難を解消するよう実施についての計画をすすめております。

交通安全については、年間を通じ関係機関、団体等の積極的な協力のもとに運動をすすめてきました結果死亡事故は半減したものの、事故件数傷者とも増加の傾向にあり、特にウツカリ運転の事故がめだっているので、一層の努力をいたします。

なお米代町、松葉町交差点に新設の盲人用信号機は十二月一日から供用を開始しております。

### 虫歯のない子は

保健事業については、一

### 年々増加の傾向

部未了地区もありましたが健康相談も含め、各地区の集落ならびに町内会を現在まで一四〇回にわたり訪問し、指導に努めております。

なほ各種検診は現在まで次の実績となっております。  
▽一般健康診査一八九六八人  
▽がん検診一四、三一人  
(胃がん二、七二人、子宮がん一、三一九人)  
▽結核検診一六、一四七人。

むし歯追放の一環として、三歳児を対象とした検診は、今年で九回目を迎えました。当初は僅か四・九％程度でありましたが、逐次向上し本年度は二百五十九人の受診者中十八・五％の四十八人が合格し、去る二月八日表彰しました。

### マルタカの融資額

鷹巣町中小企業振興融資 幹旋制度(通称マルタカ預託金)の利用状況は、十二月末現在の融資額は、一八

九件、二八六、八八六千円となっております。

三千万円を預託している坊沢深閑地内造成の秋田県勤労者住宅生協の分譲状況は、五十六区画中、一月末現在在建分譲五戸、土地分譲二十四区画が売却済み。

第七回出稼帰郷者激励懇談会は、去る一月三日開催しましたが、一月末日までの互助会加入者は四六六人となっております。

湯の岱温泉の利用状況は、五九年一月末日現在までの利用者数三七、七九二人、使用料五、二五〇、三九〇円となっております。前年同期に比し、三、九六九人の増となっております。

### 道路、側溝維持に

### 一億七千五百万円

一月末日現在、道路維持費(一億七千五百万円)については、側溝改良、舗装補修、局部改良等九七・四

道路新設改良費関係(二二七、七〇〇千円)では、

道路改良一八件、舗装新設一四件、排水工事九件計四一件のうち三八件は完了しており、橋梁維持新設工事(一一六、二八八千円)では、橋梁維持二件、新設三件のうち、松原橋及び東又二号橋のみ工事中であります。期限内には完了いたします。

### 2月14日に雪害

### 対策本部を設置

また、災害復旧工事については、河川災害一八件、道路災害二件の計二〇件がすべて完了しております。

継続中の中岱下水路工事(延長一五六m)は、一月二四日に完了し供用開始をしております。除雪については、昨年一二月より除排雪を行っており、一月末日現在委託による延稼動時間は一、三二四時間、支払額は一二、七五〇千円で、予算の四五・五％となっております。なお、二月一四日に雪害対策本部を設置しました。

### 水道剰余金は千五百

### 五十万円の見込み

上水道事業についての業務量は、給水計画二、八二九件に対し、決算見込みは二、八三三件で一〇〇％の普及となり、年間給水量についても、八二三、〇〇〇立方mが見込まれ、計画より一、四〇〇立方mの増加が予定されます。

また、経理状況は計画未処分利益剰余金一一、五七四千円に対し、決算額では一一、五〇〇千円前後が見込まれます。

### 買収した面積は

### 一〇、一九三平方m

一月末までに買収した、土地関係及び登記処理の内訳は次のとおりです。

- 一平方m △消防器具置場用地七人、一、一〇四平方m
- △北健康増進センター用地一人、一、九四一平方m
- △テニスコート用地一人、三八七平方m
- △計五〇人、一〇、一九三平方m
- 処理件数は▽所有権移転の登記一一〇件
- ▽分筆の登記一九一件
- ▽相続の登記二〇件
- ▽地目変更の登記七件
- ▽合筆の登記一五件
- ▽抵当権抹消の登記一件
- ▽建物減失の登記一件

▽表示変更の登記一九件

▽地積更正の登記一件

▽買戻権抹消の登記八件

計三八三件

### 鷹中第二・サブ

### 体育館が工事中

鷹中体育館の床張替工事は、冬休み中に完了し、第二体育館の建築状況は基礎工事が終わった段階で、進捗率は二〇％程度であります。

また、サブ体育館は九八％の進捗率となって仕上げを残すのみとなっております。

第二回町民スキー大会は、二月五日悪天候にもめげず選手役員が約二五〇〇人の参加のもとに開催されました。

### 国民健康保険

### あなたの負担もふえます

病気になつて診療を受けると、窓口で払うのは、かかった費用の三割分ですが、保険税分も含めると全体の半分以上もわたしたちが負担しているのです。下の表をみて、もう一度、医療費について考えてみましょう。

### 医療費の負担割合





# 青年会と「町行政を語る会」

## 鷹巣バイパスの早期完成を

### あけぼの町以南は62年度まで



町連合青年会（出川喜英会長）は、日頃考えている率直な意見を行政に反映させようと、二月八日午後六時三〇分から、「町行政を語る会」を役場三階大会議室で開催し、集まった三〇人の青年は、メモを取りながら、建設的な意見を述べ、熱心に学習していました。

語る会には、連合青年会や単位青年会から三〇人が、また町当局から三役、教育長ほか各課室局長が出席。

開会にあたり出川喜英会長は「町政全般にわたって学習を深め、青年の将来展望を構築したいので、よろしくご指導を願いたい」とあいさつしました。続いて、出川町長は行政全般について報告したあと、藤島連

青副会長の司会で質疑が交わされました。

質疑の主な内容は次のとおり。鷹角線と第三セクターの見通しについて：沿線町村は鷹角線の全線開通と第三セクターで運営にあたることで一致している。

▼インターハイを開催するにあたり：施設や宿泊は万全の体制で望む。ポスターや立看板、ステッカー、花いっぱい運動で住民の協力を得ながら歓迎したい。

▼町立図書館と広域交流センターの建設計画は：図書館は県に申請しているがワクが少ないので年度は定かでない。交流センターは広域圏で決めることで町だけで言明できない。

▼鷹巣バイパスの完成とあけぼの町路線の拡幅について：バイパスはあけぼの町以南を六二年度までに、以北から国道七号線までは六七年度まで完成させたい。あけぼの町路線も六二年度完成をめざしたい。

▼町議会議員の定数削減について：削減という声は聞かれないが、条例改正による削減に有権者が判断すること。

▼薬師山スキー場にナイター施設を：今泉集落で今後設備したい考えをもっている。

▼大町消雪道路は幣害が多い：県は道路の破損、通行人からの苦情が多く放水中止の考えだ。

▼森林署野木場の将来の利用計画は：正式な話し合いはないが、将来の町づくりのためぜひ確保したい。

▼元町通りの市日の道路使用は：駐車場などの関係で代わりの場所が見当たらないので、現在の場所を許可したい。

## 「町長と語る会」

### 栄地区

栄地区の「町長と語る会」は各集落の代表者三〇人を集めて、二月九日栄生活改善センターで開かれました。

スを設けて汚れを処理してほしい。▼大沢、田沢に簡易水道を：全戸加入で、すべての水を簡水でまかなうことが条件だ。：などとなっています。

語る会では、町長のあいさつと行政全般にわたる報告のあと、集落、団体ごとに出された意見、要望に質疑が交わされました。

主な内容は次のとおりです。



▼ゲートボール場を設置してほしい：雪消え後現地を調査したい。▼インターハイ宿泊のため児童館の補修を：実施する。▼花いっぱい運動の推進について：地区ごとに播種してもらおうので巡回指導を行う。▼生活排水による農薬用水の汚染：各自が加害者であり被害者であるので、タメマ



くらしと年金

国民年金保険料

三月は最終納期です



という方がいますが、突然の事故は待つてくれません。若い時から備えることが、老後の設計を確実にすることになります。

保険料の口座振替を

あなたの保険料は期限内に納まっていますか。ちよつとした

国民年金の保険料納付はもうお済みですか。昭和五十八年度の国民年金保険料は、三月が最終納期です。お手元の納付書をもう一度確認のうえ、未納されている方は特に早目に納付しましょう。

保険料を納め忘れていたり、滞納しておりますと、万一事故にあつて障害者になつたときや、不幸にして夫を亡くされた場合に障害年金や母子年金などを受けられないことになります。事故が起きてから、あわてて納付しても間に合いません。期限内納付を守り、生活を安定させたいものです。

また、保険料のまとめ掛けは、ますます額が大きくなり、納付に重圧がかかるため滞納のものとなります。最近、「まだ若いから……」

油断から納め忘れがあつたため、いろいろな事故にあつたとき(未納の記事を参照)年金を受けられないことがあります。こんなことにならないように、便利な「自動振替」の利用をおすすめします。自動的に、預金口座から納付されます。

◆申し込み手続きは簡単

町内各銀行や農協、信用組合の窓口にて、保険料納付通知書と預金通帳(本人または家族)ならびに、通帳の届けている印鑑を持参のうえ申し込みください。

加入してよかつた

糠沢・佐藤清己(66)



私は、昭和十四年に早口営林署に定期作業員として働き、山林伐採作業を三十九年間勤めて、昭和五十三年に鷹巣営林署を退職しました。現在は年金収入による生活をしていきます。

そもそも私と国民年金のかかりは、昭和三十五年材木運搬中に、くずれた丸太の下になり大怪我をしてしまい、

職場を二カ月近く離れることになりました。

入院中、「もしこのまま障害者になつたら……」と思うたが、家族の顔を見るのがとてもつらく、不安でした。幸い治療効果もあつてその後復職することができました。

そんなことを経験してみても、もし厚生年金に加入してない失業中に事故でもあつたらと考へ、昭和三十六年十二月から苦しいながらも国民年金を掛け続けました。

今、厚生年金と国民年金を受けていて、年金があることで老後の生活が本当に楽しいと感じております。年金は若い時から考へることが大切だと思ひます。



町長日誌

出川禮一 2月1日~15日

■1日(水) 町議会の代表は

じめ町内各団体の代表等四〇人の出席を願ひ、二年ぶりに知事との行政懇話会が行われた。町から四項目のほか、各団体から当面の諸問題について要望が出され、知事よりそれぞれ回答を得た。

■4日(土) 午後二時から国民健康保険運営協議会が開催された。当町の国保加入世帯は五一%、被保者は四二%(ほかは社会保険等)。五八年度の決算見直しと、五九年度の子算について協議した。医療

であった。 ■8日(水) 町内農協合併研究協議会と青年会の「町行政を語る会」に出席。 ■9日(木) 栄生活改善センターで、栄地区の「町長と語る会」が開かれ、各集落から幹部の出席を得て、要望、意見等を伺つた。 ■10日(金) 町内最大の組織体である交通安全協会の総会が公民館で開催。「交通事故は殆んど人災である。町民総べてが交通事故の被害者、加害者にならないように」と強調。

費の伸びはなお大きく給付等は六九%、税については一八%アップが予定される。 ■5日(日) 寒冷積雪の多い今季。第二十二回町民スキー大会の今日も降雪止まず。このなかで小、中の生徒をはじめ一般の参加で盛大に行われた。北国に生まれ育つた者として、雪の苦渋もなめるが、この利を活用する特権もあることを忘れない為に、多くの参加者を乞う。

■12日(日) 町長杯県北選抜中学校柔道大会で、寒さを吹き飛ばす気合いの入つた試合に拍手を送つた。 ■13日(月) 森吉町外四カ町村病院組合議会全員協議会。市町村が行う公営企業の一つに病院経営がある。単一町村の場合も然りであるが、公立の場合、従来の例から問題が多い。我々町村理事者は特に「親方日の丸」的惰性がないか、慎重な考慮と反省が必要である。この会議は専ら病院経営の現状と不良債務の解消が主題であつた。

■6日(月) 鷹巣阿仁広域市町村圏組合定例議会を開催。五九年度の子算等の議決が主

# 食料供給基地推進大会の事例発表

## 畑作部門

### 転作の有効利用で長芋・アスパラガス

七日市中畑・長岐 正 人(28)

▼経営概況 水田三・二畝、アスパラガス〇・二畝、長芋〇・二畝、アサツキ(露地)〇・一畝、夏秋大根〇・一畝、ビニールハウス二〇〇坪(耐雪)キュウリ、ホーレン草、アサツキ他、繁殖牛四頭、草地〇・三畝

▼家族構成 父(57)、母(51) 使用人(53)

▼経営のあらまし、特徴 水田利用再編対策の一環として、転作地の有効利用と経営の改善を図るため、五六年から長芋、アスパラガスなどの北方系作物の試作に取り組んだ。

さらに、五八年からハウス利用による軟弱野菜生産によつて合理的、機能的経営をねらいとする。

〈長芋栽培について〉 動機：水稲栽培の有閑期の労働力利用と北方系つる性作物の長芋による農業所得の向上を図る。

経営の推移は▽五六年：〇・一畝、ケース栽培、手掘り収穫 二〇日▽五七年：〇・一三畝、ケース栽培、手掘り収穫 二〇日、▽五八年：〇・二畝、無ケース栽培、トレンチャ―掘り三〇日



アサツキの手入れをする長岐さん

▼収支状況(三年間の平均) 〇・一畝当たり 収入は、二、五〇〇\*、(\*)当たり三〇〇円)で七五〇、〇〇〇円。▽支出は、種苗費一五〇、〇〇〇円、肥料費四七、〇〇〇円、薬剤費八、〇〇〇円、諸材料費七、〇〇〇円、燃料費七、〇〇〇円、包装費四七、〇〇〇円

手数料一五、〇〇〇円、光熱費他一〇、〇〇〇円、合計二九四、九一〇円。▽差し引き四五五、九一〇円。

▼反省と今後の方途 最近の価格安定に加えて、平常の管理において収量は確実性がある。また、下層土からトレンチャー耕する事により、土の還元化、膨軟化、停滞水低下などで、深耕性作物の作付けに適した土性となるなど利点が多い。

### 夏秋トマトの面積を拡大したい

堂ヶ岱・小塚 純 一(50)



輪作体系の一部を加え、収穫を機械化し、大面積の経営に持ち込めるならば、大幅な所得向上作物となるであろう。

ただ、田畑複合経営での問題は、春先の田植作業が競合するので種芋の播種準備を早急に進め、出来るならばかち合わないように心がけるべきである。夏の管理作業の中で、病害虫防除とくにウィルス病を媒介するアブラムシの徹底防除は欠かせない。これらの管理技術を怠らなければ適質土壌では、他作物に比べ高収入をもたらすことと思う。

▼経営概況 水田二畝、大豆〇・四畝、山ゴボウ〇・一畝、夏秋トマト〇・〇五畝、パレイショ〇・〇五畝、大根〇・〇五畝、山林一・八畝。

▼家族構成 妻(48)、二女(20) 菅農大学校在学中

▼夏秋トマト(二年目)の収支状況 収入は、農協出荷が四、二九六\*で八五二、一〇九円、市

場出荷は三〇〇\*で三六、六〇〇円、合計四、五九六\*で八八七、七〇九円。▽支出は、農業肥料、ダンボール他一六二、七六〇円、支柱セット、防除機他五三二、九二〇円、農協市場手数料九四、〇〇〇円、運賃四八、〇一四円 合計八三三、六九四円

▽差し引き五〇、〇一五円

▼反省と今後の方途 一段、二段の筋腐れが多かった。▽〇〇箱)の出荷が多かった。▽天候不順による四、五段果の着果不良が見られた。▽雨よけセツトの遅れ。▽手数料及びタンボール代の負担が大きい。▽連作を避けながら、今後は面積を拡大していきたい。

### 役場の執務時間が変わります

昨年の十一月一日から役場では、冬期間の時間短縮をしておりましたが、三月一日から平常どおりになります。

▽平日 午前八時三十分から午後五時十五分まで

▽土曜日 午前八時三十分から午後零時三十分まで

なお、中央公民館、図書館、体育館は、三月三十一日(土)まで、冬期時間です。

### 体育施設の団体利用予約受け付け中

体育施設の利用を円滑にするため、五九年度の団体利用の予約を受け付けています。

鷹巣体育館、競技場、野球場、テニスコート、プール、第二体育館を利用される団体は、三月十五日まで、鷹巣体育館(☎②三八〇〇)へ申し込みしてください。

### 停電のおしらせ

三月の作業停電は、次の地区です。

▽9日 小ヶ田地区(午前九時正午) 15日 綴子太陽鉄工付近(午前九時十一時)

▽28日 旭町、宮前町、伊勢町地区(午前九時十一時)



# むし歯のない子 48人にごほうび 父母の最良のプレゼント

三歳児むし歯のない子表彰式が二月八日午後一時三〇分から中央公民館で行われ、四十八人のよこ子に表彰状と記念品を授与しました。

最初に審査にあられた佐藤正孝歯科医師が「むし歯のない子は母体の栄養が行き届いているたまもの。また発育期の食生活に注意を払った結果である。歯は健康の見える窓」といわれるので、栄養のバランスを考えて丈夫で立派な子供に育ててほしい」とあいさつ。畠山助役が「五〇年から表彰を行っているが、当初むし歯のない子は四・八%だったが、こしは一八・五%と年々向上しており、子供にとってお父さん、お母さんの最良のプレゼントです」と述べました。

小林保健所長は「むし歯にならないためには▼糖分をあまり取らない▼歯につきにくい食品をとる▼食品の残りかすを取りのぞくこと」と注意をされました。受彰者は次のとおりです。

松尾吉高(豊・二男) 松葉町  
鈴木祐也(祐悦・長男) 下町  
藤原潤悦(興道・三男) 街道町  
松橋知巳(廣己・長女) 旭町  
原 依子(定利・長女) 新田中  
長谷川知穂(正一・長女) 太田  
五代儀崇(正幸・長男) 南鷹巣  
岩谷政崇(政雄・長男) 摩 当  
斉藤 誠(英勝・長男) あけほの  
吉田友香子(和友・三女) 東横町  
小坂菜穂子(文孝・長女) 摩 当

松橋春奈(弘一・長女) 南鷹巣  
山田朋美(俊夫・長女) 米代町  
中島真弓(敏寛・二女) 住吉町  
佐藤理恵(節子・二女) 南鷹巣  
進藤磨恵(武・二女) 掛泥  
高橋 静(司・二女) 材木町  
庄司卓也(道夫・長男) あけほの  
野呂幸司(勉・二男) 大向  
日影真子(良昭・二女) 住吉町  
熊登裕子(知文・長女) 南鷹巣  
嶺脇裕子(正道・二女) 南鷹巣  
鈴木敬子(勝美・二女) 掛泥  
鈴木喜子(勝美・三女) 掛泥  
井上智暁(善明・長男) 南鷹巣  
本城谷奈々子(光典・二女) 高村岱  
豊村智恵子(政喜・長女) 宮前町  
伊藤絵里(陽清学園) 吉野  
相馬那代(齋・長女) 材木町  
成田ひろみ(博・三女) 舟見町  
田村美幸(久雄・長女) 岩坂  
河田 勝(勝義・長男) 伊勢町  
堀内幸子(義通・長女) 松原  
中島 翼(猛・長男) 東横町  
堀内祐里(一・長女) 綴上町  
対島寿秋(只夫・長男) 元町  
伊藤美和子(清忠・長女) 伊勢町  
高橋貴子(政芳・長女) 綴上町  
村田麻耶子(要三・長女) 元町  
深沢恵介(修・長男) 掛泥  
釜田陽一(一・長男) 高村岱  
淡路彩子(信・長女) 花園町  
出川 修(勝正・長男) 糠沢  
三沢 忍(幸雄・二男) 元町  
長谷川貴章(金男・二男) 太田  
川田 亮(浩三・長男) 南鷹巣  
佐藤早紀子(修悦・長女) 宮前町  
簾内美貴子(勇蔵・二女) 旭町

## 固定資産税 台帳の縦らん

昭和59年度分の固定資産税の課税の基礎となる固定資産課税台帳を、次により縦らんいたします。

記

と き 3月1日～31日  
平日、午前8時30分  
から午後5時15分まで、  
土曜日は午後12時30分  
までとなっております  
なお、日曜日、祝日  
は除きます。

ところ 鷹巣町役場税務課

カメラや時計・電気器具に使われる

## ボタン型電池は有害です

使用済みとなったこれらの水銀電池は土壌や水質を汚染し、人体に悪影響をおよぼしますので、回収することになっております。ゴミとして、処理しないで、買ったお店にもってきてください。

## 道路に雪すてやめよう

町では、雪害対策本部を設置して除雪、排雪に万全を期しておりますが、町民のみなさんも次の点にご協力ねがいます。

- ◆ 除雪の邪魔になる路上駐車はやめましょう。
- ◆ 屋根の雪が路上に落ち、通行の妨げや、ケガすることのないよう雪落としをしましょう。
- ◆ 交通事故のもとになるので、道路には絶対雪をすてないようにしましょう。



# 新時代のしつけを考える

## 鷹巣地区親と教師の会



地域の教育機能を高めるための、県の補助事業であるPTA地域活動「鷹巣地区小中高生を持つ親と教師の会」では、二月十四日夜、二幸食堂で研修会を開きました。

参加者は、鷹巣地区在住の小中高生の親、教師、児童民生委員など三十人で、「子供の発達心理と親の対応」をテーマについて、大要つぎのようなことが話し合われました。

### 自己中心の行動がめだつ

司会「小中高生ともに、いろいろ問題や悩みがあるようですが現状はどうでしょうか。」

答「学校の現場から▽自己主張はするが、他人の話

を聞けない子が増えた。

▽女生徒のことがばが乱暴になった。

▽高校生になっても、弱い子いじめなど、幼稚な遊びをしている。心理的にまだ小中の過程では？

▽放課後のそうじができない。先生がいないと集団で逃げることもある。

▽忘れ物をした場合、電話で親を叱り、もってこさせる。

▽呼ばれても返事をしない子が多くなった。

※その他、家庭での問題も出ているが省略。

### 親の後姿が大切

司会 いろいろ問題がだされま

したが、これをどう解釈し、対応すべきでしょうか。

▽今の世の中で、帯を使い、ぞうきんがけをしているのは学校だけである。そうじ機を使わせれば生徒はよるこんでそうじをする。

▽いじめっこ、畑の物を盗んで食べるなど、昔もあつたし叱られた経験がある。時代のちがいがからくる解釈の仕方にもよる。

▽躰とは何か、形だけをとらえて云々すべきでないと思う。

▽昔の考えで型にはめようとするから「子供は変わった」と考えるのではないか。

▽食事のマナー、箸の持ち方など殆んどなっていない。家では、やかましく云うと学力がさがるとでも思っているのだろうか。

▽あいさつは、上下の関係よりも、横の関係のもの、子供は大人が声をかければあいさつするようになる。

▽日本人の寿命が伸びているのは教育水準が高いことによるといわれている。高校教育の質を高めるために、学級の人数を減らすことが必要。

▽子供の進学は学校の成績できめられているが、個人の適性による進路については親が判断し指導すべきである。

▽「親の後姿で子はそだつ」この原点に立って、ものを考えることが何よりも大切。

# ふるさと人物伝 62

永井第吉

一八七六一一九四五



「明治二十二年坊沢村発足以来、昭和二十年まで、十代の村長のもとで、一年三百六十五日、夜も休日も役場の仕事に没頭し、村のために残した永井第吉さんを記録に残したい」といってこられたのは、若い頃永井さんに使われた武内留五郎さんである。第吉は明治九年十二月、永井清之丞の長男として生まれ当時の義務教育、小学校四年を卒業、十三歳の時給仕として村役場に入った。以来六十九歳までの五十六年間、書記として、また助役（十一年）として自治体のためつとめた。彼の家は四町二反歩の大自作農で、家族一九人という大

世帯であったが、家のことは弟に任せ、役場の仕事を一手に引きうけ、休日にも出勤して事務処理に当たったという。戸籍、兵役、土木、税務、その他諸々、更に今の農協に相当する信用購買販売組合というのが役場にあつて、肥料、塩、学用品などを取扱っていた。その伝票、日記帳、仕付け帳など、彼は丹念に処理するのであつた。お金と重要書類を入れるために、坊沢村自慢の大金庫があり、鍵は収入役が一つと永井書記が一つもつていた。

村財政が苦しく助役をおかない時代が長く続いた。村長は来客への応待と書類決裁だけ、何から何まで永井書記に聞かねば村政のことはわからないという絶対的な存在であつた。大正十三年、五義民二百年忌にあつて五義民碑建立のための寄付集めも彼にとつては大きな仕事であつた。

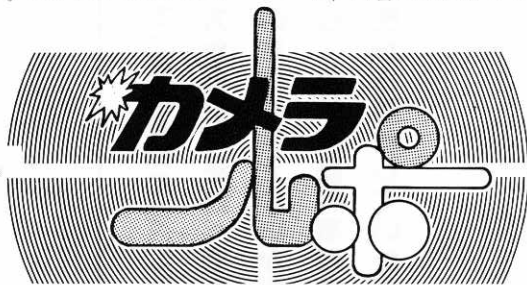
私は小学校三年生のころ父が収入役をしていたので、ときどき役場にゆき、羽織袴姿の永井さんを見ている。まじめそうな人であつた。

昭和二十年三月三十一日に退職すると急に気力が衰へ十一月二十五日死去。（資料 武内留五郎氏、長男 清一氏 談）文責 長崎 久



### 町主導の農協合併に一区切り

町内6農協の合併を促進させようと、町では昭和57年2月から「農協合併研究協議会」を開催してきましたが、2月8日行われた6回目の会議を最後に、議論に前進がみられないということから、行政主導の協議会を打ち切るようになりました。しかし町では、このあと農家や農協で合併について積極的な動きがあれば、いつでも手助けすることになります。



町内の保育園では、うる年のため1日早い節分の「豆まき」を2月3日に行いました。東保育園でも1歳から5歳までの園児44人が、「なまけ虫」「なき虫」「弱虫」…鬼をやっつけようと、買い物袋で作った面をかぶった鬼を追いかけ、は、「鬼は外、福は内」と落花生を投げ、外気は最高気温-3.6度と、凍てつく寒さにもめげず、元気に走り回っていました。

### なき虫鬼をやっつけよう



### 万全を期し雪害対策本部を

2月3日から日本列島はすっぱり冷凍庫のなか。日中の最高気温が氷点下3度から5度と一週間続いた真冬日に、米代川はめずらしく全面凍結となりました。降り続く雪に積雪も2月10日には1メートル前後となり、雪害の心配がでたことから、町では14日に雪害対策本部を設置。学校など公共物の屋根の雪おろしや、除雪、排雪に万全を期し、町民の生活を守りました。

中国の正月は旧暦で祝うことから、県立営農大学校に留学している中国研修生を招いて、2月2日に中央

公民館で「中国の正月を祝う集い」を開催しました。集いには、中国講座で指導をうけている受講者や訪中された約40人が参加。本場のギョウザ作りの指導を受け、油を使わない水ギョウザ600個を食べ、爆竹がわりにクラッカーを鳴らして中国式正月を祝っていました。

### 留学生招いて正月を祝う



# の広場

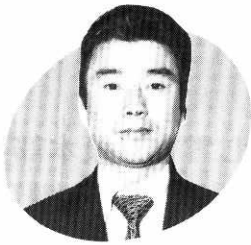


鷹巣小学校四年

戸嶋 直章くん



農業と農村の総合発展を図るためには生産基盤の整備が必要であります。



これまで二回にわたって「**基礎整備について**」をテーマに、それぞれの方から意見を述べてもらいましたが、みなさんの意見や考えがいかされるようにということから、**北秋田農林事務所、土地改良課長・千葉藤人氏から助言していただきました。**

ほ場整備事業は農用地の区画整理を主体として農道の整備改良用排水路の整備改良、暗渠排水、客土等を施行し農用地の汎用化、集団化がなされ、農業経営の合理化を図る、土地基盤の総合整備事業であります。農業機械が大型化してきますと、それに対応できるほ場を整備し、高率的活用ができるよう考えることが必要だと思います。秋田県としても現在標準区画三



オオバヤシャブシ

(ハンノキ科)

根には根りゆうがつくので砂防用に植えられている落葉高木。果実はタンニン性染色剤として魚網や釣り糸の染色に使われる。葉を牛の飼料にすると力が増すとされている。

(南小学校 畠山益穂先生)

## ふるさとのみなさんへ

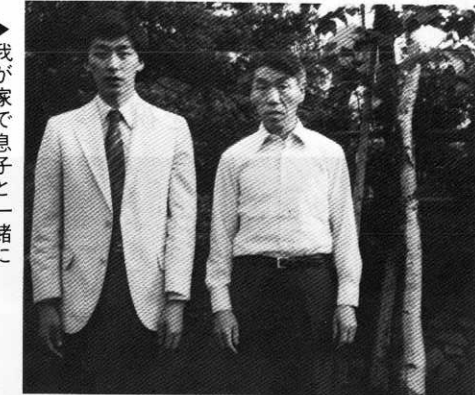
### 鷹農校歌で再会を誓う

札幌市西区・畠山 安夫(51)

ふるさとのみなさん今日は。私は、昭和二十七年春、たかのすを旅立ってから早や三二年間を、北の国で過ごしております。

去る二月三日には年に一度の、札幌北鷹会が催され、当日の懇親会では秋田の民謡や鷹農応援歌が出て、とにもぎやかで、終りには母校の校歌「翠緑万古、伊勢堂の森」を皆で歌い再会を誓いあいました。私の住むこ札幌では、ふるさとをしのぶ催しが数多

さとです。素朴な心のふれあいに、一層郷愁を感じているのではないのでしょうか。ふるさとの皆さん、遠くはなれて住む人々の心のささえとなっており、わがふるさとがますます繁栄されますよう祈っております。



▶ 我が家で息子と一緒に

▼ 畠山さんは札幌営林局に勤務しております。七日市・畠山文男さんの兄です。

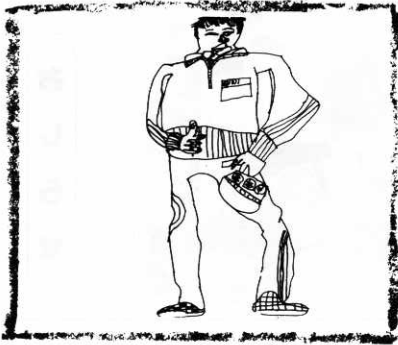


# みんな



鷹巣小学校一年

いとう なおこさん



○?として指導、啓蒙に努めているところだ。

ほ場整備事業は土地基盤を総合的に整備し、用水路と排水路を分離し、すべての区画が用水路と排水路に接し、他の区画に影響されることなく水管理ができるように整備します。

最近では用水路をパイプライン化する方式が採用されており、又農道は各区画に必ず接するようにし、農業機械と直接耕地に乗り入れることができるよう総合的に整備します。

そのため生産性の向上はもちろん、農村社会の環境改善にも連なり効果は極めて大きいものがあります。

秋田県全体の三〇?区画の整備率は五四?ですが鷹巣町の三〇?区画の整備率は二〇?にすぎません。このため鷹巣町では

土地基盤整備事業に積極的に取り組んでおります。

ほ場整備事業は先祖から受け継がれた土地の区画形質を変更し、換地の手法に基づいて配分するものであり、事業着手前にはいろいろ心配なこともあると思いますが、着手前には関係農家と充分話し合い、換地設計基準を策定し実施するものであります。

この事業は土地基盤の整備、農村環境の整備を併せ持つものであり、農村社会の百年の体系を造り明るい集落の姿を造りだす事業であり、事業完了後の効果を実感としてわかる事業でもあります。

ほ場整備事業の必要な地区はほ場整備事業の意義を理解し、関係農家の意志集約されることを強く期待します。



ワイシャツ フレッシュマンが街にあふれる季節です。昨日までジーンズにトレーナーで過ごしていた者も、社会人になると、ワイシャツにネクタイ、スーツで決まった時間に家を出る生活が始まります。

ところで、男性のおしゃれのポイントは、スーツよりワイシャツ、とよくいわれます。実際それを裏付けるように、店のワ

イヤシャツ売り場には、さまざまな色柄や生地ワイシャツが並んでいます。ただし、既製品は試着ができない場合がほとんどなので、自分のサイズをよく知っておくことです。

特に大切なのは首まわりとそで丈。首まわりは着た時に指が一、二本入るくらいのゆるみを見て、またそで丈は、上着のそで口から一、五センチくらい出る長さを目安とします。

布地は綿と混紡ものに大別されます。

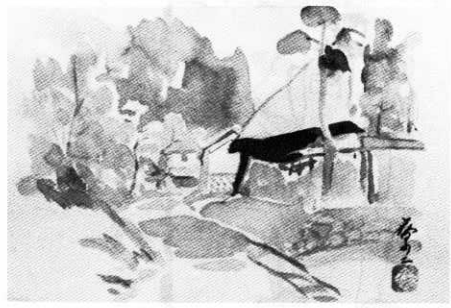
ことしも大雪に見舞われ、除雪、排雪作業を昼夜とわず行っていますが、機械が大型化されたので(下の写真)は40年代の排雪風景。大型機械が除々に導入され始めたが道幅が狭いので、手作業でダンプに積み込むなど大変であった。(写真は広報係で保存)



## たかのすの昔



おしらせ



一 繪美術会 湯宮 貞二氏 九島家 二氏

三月の健康相談

三月の健康相談は、次のとおりです。
成人健康相談は、十四日と二十八日です。
時間は、午前九時から午後三時まで。
血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、五日と十九日です。
時間は、午前九時から午後三時まで。
おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について。
時間は、午前十時から十一時

まで。
※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

乳児健康診査は、十五日、十八年十一月生まれとなつています。
受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

離乳食実習指導は、十五日、五八年八月生まれとなつています。
受付時間は、午前九時三十分から十時まで。
乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

三歳児健康診査は、八日、五年一月、二月生まれとなつています。
受付時間は、午後一時から一時三十分まで、おいでの時は母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。
三月は、▽二日、七日市地区、▽九日、栄、七座地区、▽十六日、沢口地区、▽二三日、綴子地区

時間は、午前九時から午後四時

時までとなつています。

善意

ライオンズクラブ国際協会三三二-E地区(ガバナー、成田久蔵)から、プロンズ像建設資金の一部として三百万円、鷹巣地区三三歳厄払い実行委員会から、社会福祉のために、二千六百四十八円寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。

農耕用軽油の免税証を交付

五九年の農耕用に使用する軽油の免税証を、三月二一日午前十時から午後三時まで役場で交付いたします。
おいでの時には、次の関係書類をご持参ください。

- 新規申請書
農耕用機械の所有証明書(販売業者からの購入証明書等)
耕作面積の証明書(農業委員会の証明、当日は証明をもらう方が混雑しますので、前日に電話でも受け付けますので申し込んでください。(役場農業委員会 二一一一内線 二三五)
申請者の印鑑(共同の場合は全員)
手数料(三〇〇円県証紙)
継続申請者
免税軽油使用者証の有効期限

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。
相善、三浦弥生さんから亡夫と四蔵さんの香典返し
大堤、三沢己之助さんから亡母フチさんの香典返し
元町、九島武雄さんから亡父直吉さんの香典返し
小森、神成金弘さんから亡祖父金造さんの香典返し
比内町、大葛、泉太一さんから亡父多次郎さんの香典返し
元町、田中光彦さんから亡父長七さんの香典返し
前山、熊谷金助さんから亡母つぎさんの香典返し
松葉町、畠山昭司さんから亡母ヨシさんの香典返し
材木町、鈴木祐美子さんから亡夫明雄さんの香典返し

慶弔だより
誕生おめでとうございます
2月1日、2月15日

- 佐藤 寛子(賢次 長女)七日市
林 佑介(幹雄 長男)松葉町
本城谷 茜(透 長女)東横町
相馬 大作(誠一 長男)新井町
岩川 晃子(聡 長女)材木町
山田 杏奈(敏男 長女)南鷹巣
斎藤 明子(民夫 長女)新井町
斎藤 直子(民夫 二女)新井町
島山 雄大(晴夫 長男)高村岱
工藤 智之(茂美 長男)小田
佐藤 恵(実 長女)掛泥
中嶋 博英(保男 二男)新田中
原田 洋誠(政昭 長男)下町
佐藤 寛才(文信 二男)脇神
成田 洋人(建文 三男)松葉町
古屋 拓(富博 長男)松葉町
九嶋 恵(昇 二女)南鷹巣
千葉 真吾(範生 長男)中屋敷
二人の前途を祝福いたします
(村田 正広 大町
佐々木 久美子 大町)

- おくりやみ申しあげます
相馬 賢治(73歳) 東横町
鈴木 明雄(50歳) 材木町
熊谷 つぎ(80歳) 前山
小笠原清五郎(76歳) 綴子大畑
三沢 勝男(79歳) 南田中
左近士キヨ(96歳) 花園町
九島喜代治(78歳) 元町
堀部留五郎(76歳) 七日市
加藤 千エ(68歳) 掛泥
佐藤 鶴松(58歳) 深関